

入 札 公 告

公共 道路メンテナンス補助(橋梁修繕)(国補正)(翌債)金桶橋塗装塗替工事に関する一般競争入札公告

公共 道路メンテナンス補助(橋梁修繕)(国補正)(翌債)金桶橋塗装塗替工事について、事後審査型一般競争入札を行うので、岐阜県会計規則(昭和32年岐阜県規則第19号。以下「規則」という。)第127条の規定により公告入札公告は、「第1号様式 入札公告共通事項【事後審査型】」及び本書より成るものとします。なお、「第1号様式 入札公告共通事項【事後審査型】」は岐阜県ホームページに掲載しています。

なお、この入札は電子入札システムにより執行しますが、商号又は名称、住所、代表者を変更した後に、ICカードの変更手続きをしていない方は、紙入札での参加をお願いします。

そのまま、ICカードを使用しますと、入札が無効となる場合や、入札参加資格停止措置となる場合があります。ご不明な点がありましたら、ご相談ください。

令和8年1月26日

岐阜県古川土木事務所長 池上 進一

1 一般競争入札に付する工事

- 工事番号 工維2公第MKH11-04号
工事名 公共 道路メンテナンス補助(橋梁修繕)(国補正)(翌債)金桶橋塗装塗替工事 (電子入札対象案件)
- 工事場所 一般県道谷高山線 高山市国府町金桶地内
- 工事概要 金桶橋(鋼3径間連続非合成I桁橋)
L=158.0m W=7.0(12.5)m
橋梁塗装塗替工 N=1橋(A=2, 926m²)
- 工期 令和8年2月20日 から 令和9年1月15日 まで 330日間
- 予定価格 130,408,300 円(消費税及び地方消費税を含む)
- 低入札調査価格制度 有(失格判断基準 有)
- 最低制限価格制度 無
- 本工事は、建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律(平成12年法律第104号)に基づき、分別解体等及び特定建設資材廃棄物の再資源化の実施が義務付けられた工事です。
- 本工事は、提出資料及び入札を電子入札システムを用いて行います。なお、電子入札システムによりがたいものは、事前に発注機関の長の承諾を得た場合に限り書面で提出することができます。
- 本工事は、完全週休2日を原則とした週休2日制モデル工事(現場閉所)です。詳細は「岐阜県発注の週休2日制モデル工事実施要領」を参照してください。
- 本工事は、建設現場環境改善モデル工事です。詳細は「岐阜県発注の建設現場環境改善モデル工事実施要領」を参照してください。
- 本工事は、熱中症対策に資する現場管理費の補正の試行工事の対象とし、日最高気温の状況に応じた現場管理費の補正を変更設計時に行う対象工事である。
- 本工事は、ASP方式の情報共有システム利用工事です。詳細は、「岐阜県情報共有システム運用要領(工事版)」を参照してください。

2 入札参加資格

本工事の入札に参加する者に必要な資格は、次のとおりです。

必要な建設業の許可
特定・一般(塗装工事業)
岐阜県建設工事入札参加資格者名簿登載業種・総合点数
塗装工事業・総合点数660点以上
施工実績に関する条件
平成22年度以降入札参加資格確認申請期限日(以下「申請期限日」という。)までに、元請けとして、以下に示す工事を施工した実績を有すること。(共同企業体の構成員としての実績は、出資比率が40%以上のものに限る。) ただし、当該実績が国及び岐阜県が発注した工事にあつては、工事成績評定点が65点未満であるものを除く。 ・建設業法に規定する塗装工事で、完成引き渡しの済んでいる橋梁塗装面積1,500m ² 以上の施工実績
配置技術者に関する条件
本工事に従事する主任技術者又は監理技術者は、次の基準(ア及びイ)を満たし、かつ、本工事の契約工期の始まり時点において配置できる者であること。ただし、本工事の現場施工に着手する日(令和8年3月21日)には主任技術者及び監理技術者にあつては専任で配置できる者であること。なお、専任特例1号及び専任特例2号を適用する場合と、建設業法第26条の5を適用する場合は、専任を求めない。 ア 塗装工事において、監理(又は主任)技術者となる得る資格もしくは実務経験を有する者であること。 イ 平成22年度以降申請期限日までに、完成引き渡しの済んでいる建設業法で規定する塗装工事において元請人として、橋梁塗装面積1,500m ² 以上の主任技術者、監理技術者、監理技術者補佐又は現場代理人として従事した実績を有する者であること。ただし、低入札価格調査制度における低入札調査基準価格を下回る金額で契約を締結した場合において、建設業法に規定された主任技術者、監理技術者又は監理技術者補佐とは別に追加を義務付けられた技術者としての従事実績は除く。(主任技術者、監理技術者として従事した実績には、専任特例1号、専任特例2号(令和2年10月1日施行の建設業法に定める特例監理技術者を含む)及び建設業法第26条の5の適用を受けた主任技術者及び監理技術者としての実績を含む。また、(共同企業体の構成員として主任技術者、監理技術者、監理技術者補佐若しくは現場代理人として従事した実績は、出資比率40%以上のものに限る。)) ただし、次の①～③のいずれかに該当する場合は専任を求めないものとする。 ① 請負代金の金額が1,000万円未満の工事 ② 請負代金の金額が1,000万円以上4,500万円未満の工事であっても、令和6、5年度における岐阜県発注工事の当該工種に係わる工事成績評定点の平均が75点以上(令和6、5年度における岐阜県発注工事の当該工種に係わる受注実績がない場合は、令和4、3年度における岐阜県発注工事の当該工種に係わる工事成績評定点の平均が75点以上)である有資格業者が受注した工事 ③ 請負代金の金額が1,000万円以上4,500万円未満である総合評価落札方式工事

監理技術者に関する条件	本工事は、専任特例1号、専任特例2号及び建設業法第26条の5の適用を認める工事である。
事業所の所在地に関する条件	岐阜県内に岐阜県建設工事入札参加資格者名簿に登載されている本店が所在すること。
設計業務等の受託者等	(1)対象工事に係る設計業務等の受託者は、次に掲げる者である。 (株)テイコク (2)当該受託者と資本若しくは人事面において関連がある建設業者とは次の①又は②に該当する者です。 ① 当該受託者の発行済株式総数の100分の50を超える株式を有し、又はその出資の総額の100分の50を超える出資をしている建設業者 ② 建設業者の代表権を有する役員が当該受託者の代表権を有する役員を兼ねている場合における当該建設業者
その他の条件	「第1号様式 入札公告共通事項【事後審査型】」の「1 入札参加資格に関する事項」に示すとおりとする。

3 担当課

区分	担当課	電話番号	住所
入札担当課	岐阜県古川土木事務所 総務課 管理調整係	0577-73-2911 (内線214)	〒509-4263 岐阜県飛騨市古川町上野617-1
工事担当課	岐阜県古川土木事務所 道路課 道路第二係	0577-73-2911 (内線241)	

4 入札日程

手続等	期間・期日	方法・場所
設計図書の閲覧	令和8年1月26日(月) 午前9時から 令和8年2月10日(火) 午後4時まで	電子入札システムよりダウンロード 併せて入札担当課による閲覧
質問の受付	令和8年1月26日(月) 午前9時から 令和8年2月5日(木) 午後4時まで	電子入札システムによる ※紙入札者は、入札担当課まで持参
回答書の閲覧	回答書作成日から 令和8年2月10日(火) 午後4時まで	電子入札システムによる 併せて入札担当課による閲覧
申請書の提出	令和8年1月26日(月) 午前9時から 令和8年2月2日(月) 午後4時まで	電子入札システムによる ※紙入札者は、入札担当課まで持参
入札参加通知書の通知	令和8年2月3日(火) まで	電子入札システムによる
入札書等の提出受付	令和8年2月9日(月) 午前9時から 令和8年2月10日(火) 午後4時まで	電子入札システムによる
開札	令和8年2月12日(木) 午前10時00分から	電子入札システムによる 岐阜県古川土木事務所入札室
確認資料の提出 (落札候補者のみ)	令和8年2月12日(木) 午後1時から 令和8年2月13日(金) 午後4時まで (ただし、別途提出の指示をした場合はこの限りではない)	入札担当課まで持参
苦情申立て	入札参加通知書又は入札参加資格不適合通知書の通知日から起算して7日以内 (県の休日を含まない)	入札担当課まで持参 書面(様式は自由)
苦情申立てに対する回答	苦情申立てができる最終日の翌日から起算して10日以内(県の休日を含まない)	書面により回答
入札結果の公表	落札決定した日	入札情報サービスによる 併せて入札担当課による閲覧

※紙入札の場合は、持参を認めますが、郵送又は電送によるものは受け付けません。(期日・期間は同じ)

注) 提出書類については、「第1号様式 入札公告共通事項【事後審査型】」に記載しています。

注) 入札参加申請において、添付ファイルが無いことにより電子入札システムのエラーが出る場合には「入札参加申請添付ファイル.doc」(空ファイル)を添付し入札参加申請を行ってください。【単体参加による価格競争入札の場合のみ】